

全柔連発第 30-0134 号

平成 30 年 5 月 1 日

都道府県柔道連盟（協会）会長・安全指導員各位

重大事故総合対策委員会

委員長 磯村 元信



重大事故の最も発生しやすい時期を迎えています。

初心者の事故防止、安全指導に一層のご協力をお願いします。

柔道重大事故根絶月間のご協力ありがとうございます。新年度を迎えてからも脳震盪などの頭部打撲の事故が発生しています。5月に入り最も重大事故の発生しやすい期間を向かえました。特に、この4月から柔道を始めた初心者の事故防止には万全のご配慮を頂きたいと思えます。

初心者の事故防止の徹底事項

- (1) 初心者には少なくとも3ヶ月程度は乱取り、高い位置からの
投げ込みを行わせない。
- (2) 初心者には大外刈りの投げ込みを受けさせない。
- (3) 「柔道練習ステップ」、「大外刈り段階的指導手順」等を参考に
無理のない計画的な練習メニューを作成する。

柔道事故ゼロはすべての柔道人の願いです。そして、子どもたちの安全を守り、事故防止に努めるのは柔道指導者の義務です。